

## 2022（令和4）年用年賀葉書の券種一覧

2022年用年賀葉書の一覧、当初発行枚数の券種別内訳は下表のとおりです（販売状況に応じて順次追加発行します）。総発行枚数は別にお知らせします。デザインなどは別紙2のとおりです。

種 類		当初発行枚数	売価	備 考
年賀葉書	無地	2億1,748万枚	63円	—
	無地（くぼみ入り）	28万枚	63円	目の不自由な方に、上下・表裏を容易に区別していただけるよう、おもて面左下に半円のくぼみが入った葉書です。
	無地（四面連刷）	4億9,272万枚	252円	主として大量印刷用に、葉書4枚を田型に連刷したものです。 郵便物として差し出される場合は、必ず4枚に切り離してお使いください。1枚ずつに切り離していない場合は、郵便葉書としてお引き受けできません。
	無地（インクジェット紙）	5億9,260万枚	63円	—
	無地（インクジェット写真用）	2,676万枚	73円	デジタルカメラなどで撮影した写真の印刷に適した葉書で、インクジェット紙に比べて光沢感が強く、鮮やかな発色が可能です。 染料系インクジェットプリンター専用です。
	ディズニー（インクジェット紙）	3億196万枚	63円	—
	ディズニーデザイン カラー年賀	30万枚	73円	通信面に、ティガ－のしま模様をイメージしたカラーパターンを全面にデザインした葉書です。 通信面への記載は、油性サインペン、油性ボールペン、水性・顔料系のペン、アルコール・染料系のペン、鉛筆（油性・水性色鉛筆を含む。）およびアクリル系の絵の具を推奨しています。なお、水性・顔料系のペンにおいては、他の筆記具よりも乾燥に時間を要しますのでご注意ください。
	広告付（7種類）	100万枚	58円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。詳細は別紙2のとおりです。
	オリジナルなど	740万枚	右記のとおり	・オリジナル用（四面連刷）：252円 ・オリジナル：郵便料額（63円/枚）に加え、申込枚数に応じた広告料などを申し受けます。
寄付金付絵入り年賀葉書	全国版	3,565.6万枚	68円	—
	地方版（28種類）	2,134.4万枚	68円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。詳細は別紙2のとおりです。なお、郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」で販売するほか、郵便振替による通販では、全28種類をセットにした「地方版セット」を販売します。郵便振替による通信販売の詳細は別紙3のとおりです。
券種未確定		1億2,786万枚	—	販売状況に応じ、券種を決定します。
全種類 合計		18億2,536万枚		

## 四面連刷に関するご留意事項

四面連刷の年賀葉書は、2021年10月12日（火）から前売渡しを行います（郵便葉書としてご利用いただけるのは同年11月1日（月）以降です。ただし、年賀状としてのご利用は同年12月15日（水）からですので、ご注意ください）。

そのほか、四面連刷の前売渡しに関するご留意事項は以下のとおりです。

### 1 前売渡期間（2021年10月12日（火）～同年10月31日（日））中の取り扱い

申込書に必要事項をご記入いただき、原則としてお客さま、またはお客さまの納品先が印刷会社であることを確認の上、前売渡しを行います。

四面連刷の年賀葉書は、主として印刷会社での大量印刷用に発行しているものであり、前売渡期間については、印刷会社が年賀葉書販売開始後できるだけ早く、印刷した年賀葉書を自社店頭に並べることができるように、日本郵便の販売段階でお渡しする期間を特別に設定しているものです。

このため、この期間におけるそれ以外の目的（個人でのご利用など）でのご購入はお断りします。

郵趣などご利用の個人のお客さまについては、2021年11月1日（月）から販売します。

### 2 販売期間中（2021年11月1日（月）～2022年1月7日（金））中の取り扱い

申込書に必要事項をご記入いただいた上で、通常どおり販売します。

### 3 差出時の注意点

差し出しされる場合は、必ず4枚（1枚につき、長辺148mm、短辺100mm）に切り離してください。